

# 春季企画展 中世の刀と安芸高田

安芸高田が生んだ武将・毛利元就をはじめ多くの武士達が愛した日本刀。現在に伝わる数々の名刀は、昨今の刀剣ブームもあり美術品として多くの人々を魅了しています。しかし、本来刀は観賞用ではなく、実用的な武器として存在していました。合戦が頻発し、武器として使用された中世には、日本各地で多くの刀が製作されました。

本展では当館初展示となる毛利氏ゆかりの名刀や、近年の調査により備中青江で作刀された可能性が高まった刀(当館蔵)など、中世に武器として作られた刀剣資料を展示します。貴重な機会ですので、ぜひご覧下さい。

【重要文化財】  
太刀 相模光房



別称「福光」。安芸高田の宮崎八幡(毛利氏の氏神)に毛利家臣桂元澄が奉納し、江戸期に萩城内満願寺に伝わった名刀

刀 伝備中青江吉次



刀 備前長船経家 《伝毛利元就奉納》



脇差 備前長船清光



《吉川家伝来》  
短刀 備前国長船久光



短刀 三原住正家



《毛利元就所用》  
鐔 備前長船清光



- 1 【重要文化財】太刀 銘光房 附革包太刀拵 / 弘安3年(1280) 志都岐山神社蔵(萩博物館寄託)
- 2 刀 無銘 伝青江吉次 / 鎌倉時代末 当館蔵
- 3 刀 銘備州長船経家 / 文明18年(1486) 清神社蔵(当館寄託)
- 4 脇差 銘備州長船清光 / 永禄4年(1561) 当館蔵
- 5 短刀 銘久光 / 戦国時代 広島県新庄学園蔵(北広島町寄託)
- 6 【三原市重要文化財】短刀 銘三原住正家 / 戦国時代(天文頃) 三原市蔵
- 7 【山口県重要文化財】竹透鐔 備前国長船清光作 / 戦国時代 毛利博物館蔵

まだある！本企画展 必見のカタナ  
・【伝古青江】刀 無銘/鎌倉末 当館蔵  
・【毛利元就所用】刀 備前長船清光 / 天文23年(1554) 毛利博物館蔵

## 《関連行事》

いずれも予約不要です。お気軽にご参加下さい。

### ■展示解説

日 時：会期中毎週土曜日、各回11:00～11:30  
場 所：企画展示室  
解 説：当館学芸員

### ■ロビートーク①「刀の作り方」(参加無料)

日 時：平成30年5月19日(土)14:00～  
講 師：刀匠 三上貞直氏(全日本刀匠会会長)

### ■ロビートーク②「刀の見方」(参加無料)

日 時：平成30年6月2日(土)14:00～  
講 師：茨木一郎氏(広島県美術刀剣協会副会長)